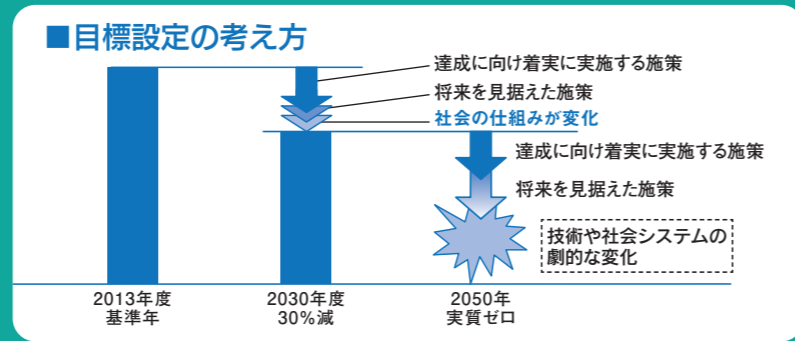


みんなの力で未来はきっと変わる！ めざすは「ゼロカーボン おおさか」

世界はいま、迫りくる地球温暖化の危機に立ち向かうため、温室効果ガス排出量実質ゼロに向け取組みを始められています。

大阪市も、めざすべき将来像に向け、皆さまとともに、様々な取組みを進めてまいります。



温室効果ガスの削減目標

大阪市の温室効果ガス排出量は、2017年度時点で1,884万トン-CO₂です。大阪시는 2030年度までに、2013年度比で30%削減、2050年の温室効果ガス排出量実質ゼロをめざします。

めざすべき将来像・取組方針

2050年の温室効果ガス排出量実質ゼロを達成した「ゼロカーボン おおさか」は、「5つのまち」からなります。「5つのまち」の実現に向け、あらゆる主体とのパートナーシップを構築し、連携・協働して取組みを推進していきます。

「ゼロカーボン おおさか」に向けて



- 障壁となる規制緩和
- 2050年像の共有
- 革新的イノベーションの率先導入
- 国際協力・国際貢献

2050年 ゼロカーボン おおさか






脱炭素な社会づくりや気候危機の回避に貢献する環境イノベーションの推進

2030年
「SDGs達成に貢献する環境先進都市」

2025年
大阪・関西万博の開催

- あらゆる施策に気候変動への備えがある
- 分散型エネルギーインフラによる備えがある
- 海外の脱炭素化をけん引
- 環境ビジネスの海外輸出
- ローカルSDGsの形成
- EV、FCVが主力
- 再生可能エネルギー、未利用エネルギー、水素などの新たなエネルギーが主力エネルギー
- プラスチックごみゼロ
- 低炭素型交通
- 物流ネットワーク
- 脱炭素型ライフスタイルやワークスタイル
- 緑化の推進
- 環境技術の実装
- エネルギー消費の抑制
- 地中熱利用の標準化
- 自立した脱炭素型事業活動

脱炭素社会「ゼロカーボン おおさか」を形成する「5つのまち」

<h3>低炭素なエネルギーで暮らすまち</h3> <p>エネルギーの低炭素化と徹底した省エネルギー化に取り組みます。</p>  <p>取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶再生可能エネルギーのより一層の普及拡大 ▶未利用エネルギーの徹底した活用 ▶水素などの新たなエネルギーの活用、拡大 ▶電動車の普及拡大 	<h3>脱炭素マインドに満ち溢れ、脱炭素な行動が浸透したまち</h3> <p>より環境性能に重点を置いた消費行動へ転換を図ります。</p>  <p>取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ライフスタイルやワークスタイルの変革 ▶環境教育・普及啓発の推進 ▶エネルギー消費の抑制 ▶建築物の省エネ化 ▶事業活動の低炭素化に向けた自主的な取組みの促進 ▶大阪市の率先行動 	<h3>脱炭素化のしくみを組み込んだ持続可能なまち</h3> <p>環境技術の実装されたまちづくりをとおし、SDGs達成に貢献する持続可能なまちづくりを加速させます。</p>  <p>取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶環境技術の実装されたまちづくり ▶交通ネットワークの改善や物流対策による低炭素化 ▶移動の低炭素化 ▶省資源と資源循環の促進 ▶海洋プラスチックごみの汚染ゼロ実現に向けた取組み ▶緑化の推進 	<h3>多様なきずなを活かし、脱炭素化をリードするまち</h3> <p>大阪市が培ってきた様々なネットワークを活かし、脱炭素社会の構築を進めます。</p>  <p>取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶環境・エネルギー産業の振興とあらゆる事業者の持続的成長 ▶地域間の連携を基盤とした域外貢献 ▶都市間協力の推進 ▶官民連携による海外展開の推進 	<h3>気候変動への備えがあるゆるぎないまち</h3> <p>堅牢でレジリエンスの高い、持続可能なゆるぎないまちを創り上げます。</p>  <p>取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶気候変動への適応に向けた施策の充実 ▶都市水害に対する取組み ▶暑熱対策 ▶グリーンインフラの拡充 ▶エネルギーインフラの拡充によるレジリエンスの強化
--	--	---	---	---